

## 2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	RC造建築物の建築保全標準改定準備小委員会		主 査 名：鹿毛忠継 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (改修工事運営委員会)		委員長名：橘高義典 主 査 名：本橋健司
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>RC 造建築物を対象とした「建築保全標準」の普及・講習を通じて得られた今後の課題、問題点等を整理し、改定版を作成するための準備作業を行う。</p> <p>初年度：「建築保全標準」の講習、刊行に関する影響評価 2 年度：「建築保全標準」講習、刊行の最終調整、課題・改善点の抽出・整理 3 年度：「建築保全標準」改定のための検討 4 年度：「建築保全標準」改定委員会の内容・体制の検討</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：鹿毛忠継 (建築研究所) 幹事：濱崎 仁 (芝浦工業大学)、兼松 学 (東京理科大学) 委員：本橋健司 (建築研究振興協会)、野口貴文 (東京大学)、岡本 肇 (竹中工務店)、黒田泰弘 (清水建設)、奥石直幸 (早稲田大学)、近藤照夫 (ものづくり大学)、白井 篤 (東京家政学院大学)、永井香織 (日本大学)、福岡和弥 (建設業振興基金)、堀 長生 (住ベシート防水)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2021 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む) (コロナ禍拡大 (第 5 波、6 波) のためメール審議中心に活動した)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 2021 年 3 月刊行の「建築保全標準」の正誤表の対応を行い、改定が必要な箇所抽出等を行った。</p> <p>2. 2021 年 3 月刊行の「建築保全標準」の活用・普及を目的に、コンクリートおよび鉄筋コンクリート造建築物に関わりのある学協会等の学術誌や定期刊行物への寄稿を多数行い、本書への期待が高いことも確認することができた。</p> <p>3. 予定とは異なったが、改定のための検討も含め、目標の一部は達成できた。</p>
委員会活動の問題点・課題	1. 本年度もコロナ禍の拡大により、活動は縮小せざるを得なかった。残り 1 年間は、「建築保全標準」改定内容・体制の検討に注力する。なお、本年度も改修工事運営委員会と委員構成が重複しているため、合同で活動した。